



夢こども基金

子どもへ渡す未来へのバトン 夢こども基金 ニュース

発行編集者 石川こども環境教育学習基金

発行責任者 代表理事 青山 幸 司

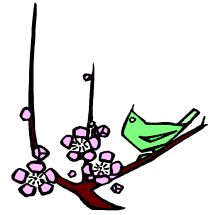
事務局長 櫻 井 英 二

〒921-8034 金沢市泉野町 4 丁目 9 番 5 号

TEL&FAX: 076-245-9450

URL <http://yumekodomo.yupapa.net/>

E-mail: yumekodomo@yupapa.net



No.3

2005/02/09

NPO 法人設立総会を開催しました

夢こども基金は、去る 1 月 14 日夜 7 時から、金沢市長町研修館において、「特定非営利活動法人（以下、NPO 法人という）石川こども環境教育学習基金」の設立総会を開催しましたので、以下に概要を報告いたします。



総会では、まず第 1 部において任意団体の 1、2 期の活動報告及び会計収支報告を行いました。つぎに、特定非営利活動法人設立に伴う任意団体の解散について審議を行い、満場一致でこれを承認しました。

つづく第 2 部の設立総会では、議長に青海万里子氏を選出し、議案の審議に入りました。

はじめに、設立発起人総代の青山幸司氏より法人設立に関する経緯報告があり、設立趣旨書の朗読につづき、特定非営利活動促進法に該当する団体であることの確認がありました。

次に、定款を承認し、理事及び監事の選任、入会金及び会費額の決定とつづき、初年度及び翌年の事業計画(案)と収支予算(案)の各議案を満場一致で承認しました。

さらに、設立代表者に青山氏を選出し、所轄官庁に対する設立承認手続きに関する権限を委譲することを確認しました。

なお、総会の参加者数は 29 名（当日出席者 11 名、提出 18 名委任状）で、設立総会の議事録署名人は新保昌貴氏と森山奈美氏にお願いしました。

議案審議では、事業内容を 1) 子どもたちが参加できる環境保全活動の支援事業、2) 子どもたちへの環境教育学習プログラムの開発、という間接的な事業にとどめず、基金として直接子どもたちに環境教育学習の場を提供するための事業を行い、活動内容に幅を持たせてはどうかとの意見ができました。しかし、設立当初であることから、ア) 確実に登録団体の活動を支援し、イ) 登録団体と共に開発した環境プログラムを多くの登録団体が共有して使えるようにすることで設立目的を果たすことで合意し、定款を満場一致で承認しました。

将来的には直接の環境保全活動を行う事業も考えますが、当面は繋ぎと支援に徹することで基金の実績を積み上げていくつもりですので、ご理解を頂きたいと思います。

NPO 法人の役員と会費について

設立総会で設立当初の役員を以下の通り承認しました。

名誉顧問	植村章英 (社)石川県造園緑化建設協会会長
同	中川 衛 人間国宝、金沢美術工芸大学教授
顧問	三国千秋 北陸大学 教授
同	敷田麻実 金沢工業大学 教授
代表理事	青山幸司 金城大学短期大学部 教授
副代表理事	青海万里子 環境教育プランナー
理事	加納明彦 地方公務員
同	松井清造 日欧文化交流委員会理事
同	岡山英一郎 会社役員
同	村本宗保 会社役員
同	新保昌貴 会社役員
同	森山奈美 会社員
兼事務局長	櫻井英二 会社役員
監事	新 広昭 環境カウンセラー
同	山根敏秀 税理士法人代表

また、会員は、正会員と寄付会員に分け、入会金は取らず、それぞれの年会費を以下の通り承認しました。

正会員：個人 10,000 円/企業-口 20,000 円/団体-口 20,000 円

寄付会員：個人 10,000 円/企業-口 20,000 円/団体-口 20,000 円

環境保全の体験型買い物ゲームを開発

金沢エコライフ事業実行委員会（実行委員長 鯉野 正）は、消費活動が環境に与える影響を知ってもらうため、体験型の買い物ゲームを開発しました。

買い物ゲームは、参加者が野菜や魚介類を購入するとき、トレイ入りやばら売りなどの包装の違いや、国産か輸入品かなど、環境負荷の大小により、環境コストを考慮して買い物の評価する仕組みになっています。

開発を担当しているグリーンコンシューマー（環境に優しい消費者）クラブでは、夕飯のおかずを考える場面にも環境保全を考えてもらおうと、学校や公民館で出前事業を行い、子どもから大人までを対象にした環境教育学習を計画しています。



現在、同委員会が運営する金沢エコライフ工房に集まる古着を再利用し、高校生も参加して、ゲームに使用する野菜などのぬいぐるみを製作しており、本格的には活動に備えて準備を進めています。

第2回年次講演会を開催します

来る3月6日（日）午後2時から、金沢市泉野図書館2階（オアシスホール）で、夢こども基金の年次講演会を開催します。講演会は夢こども基金の活動報告会と音楽会を兼ねており、参加者が楽しめるプログラムを用意していますので、皆さんお誘いあわせご来場下さい。

なお、詳しい内容は、講演会のチラシもしくは、夢こども基金のホームページでご確認下さい。

URL : <http://yumekodomo.yupapa.net/>

御祓川でビオパークの野菜を販売

川への祈り実行委員会（委員長 森山外志夫）は、七尾市内を流れる御祓川に設置した、河川浄化施設（ビオパーク）で取れた野菜（クレソン）と野菜で作ったケーキの販売を開始しました。

家庭からの生活排水が流れ込む場所に設置した浄化施設は、平成15年に環境財団からの助成金を受け、子どもたちも参加して、市民が手作りで作ったものです。浄化の仕組みは、生物浄化と水生植物ろ過を組み合わせたもので、2年間の試行錯誤を経て、家庭からの雑排水を驚くほど透き通った水に浄化してくれています。

浄化施設で育つクレソンは、冬場の野菜として人気があり、数束まとめて買っていく人もいます。

年会費の納入をお願いします

平成17年度がスタートしました。夢こども基金は、会員の皆様から頂戴した会費と寄付金で運営されています。新年度からは、昨年に引き続き、NPO 法人の会員として年会費を納入いただければと存じます。

●基金の概要報告

（平成16年12月末現在）

個人会員数	企業会員数	団体会員数	登録団体数		
33名	3社	0	9団体		
企業会員名	石川総合管理株式会社、株式会社テレビ金沢、株式会社ミルコン				
基金の活動支援実績	2件	参加者延べ人数	388人	うち子どもの延べ人数	243人
登録団体の活動実績	10件	参加者延べ人数	1,540人	うち子どもの延べ人数	900人



